

科目名	生命倫理学研究 [院]					単位	2.0
担当教員	田代 俊孝						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	2481

●授業のテーマ  
仏教と生命倫理

●到達目標

個人の死生観と脳死・臓器移植、安楽死、尊厳死、遺伝子治療・代理母、生殖補助医療などについての倫理的な面からの考え方を確立させる。

●学習内容(授業概要)

永年、医学部の倫理委員として関わってきた経験の中から、脳死・臓器移植、安楽死、尊厳死、遺伝子治療・代理母、生殖補助医療などの問題を具体的にとりあげ、その倫理的価値を問う。とりわけ日本人の考え方の根底にある仏教の立場から生命尊厳の心の回復をはかり、いのちの教育（デス・エデュケーション）の方途などを研究する。

●学習内容(授業計画)

私にとっての生命倫理

1. 生命倫理とは
  2. ターミナル医療と生命倫理
  3. 安楽死・尊厳死の生命倫理
  4. リビングウィルと安楽死裁判
  5. 病名告知とインフォームドコンセント
  6. 生殖補助医療の生命倫理
  7. 出生前診断と優生思想
  8. 代理母・代理出産と生命倫理
  9. 生殖補助医療の倫理的問題点
  10. 脳死・臓器移植の生命倫理
  11. 脳死・臓器移植の倫理的問題点
  12. DNA ヒトゲノム解析と情報管理
  13. 遺伝子治療と生命倫理
  14. 再生医療と生命倫理
  15. 生命倫理教育と仏教
- いのちをどう考えるか

●準備学習・事後学習の内容

新聞などの生命倫理に関する記事をスクラップして関心を高めること。  
家族で各問題についてはなしあうこと。

●成績評価方法・基準

単元ごとのレポート（8割）、平常の小論文（2割）

●テキスト（必携）

≪No.1.≫書籍名：「仏教とビハラー運動」、著者名：田代俊孝、出版社：法蔵館、販売先：田代研究室

●参考文献／その他

授業時に指示

●履修上の注意